

事業評価書

補助事業名	三沢飛行場等関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：三沢市公会堂及び三沢市立中央公民館管理運営業務事業）				
補助事業者名	三沢市長 小檜山 吉紀				
実施場所	三沢市桜町一丁目6番35号				
補助事業の成果の目標	地域の文化の向上及び福祉の増進に寄与するため設置された三沢市立公会堂及び中央公民館は、市中心部に位置し、地域住民の生涯学習の場として位置づけられ、地域に親しまれている施設である。 本施設では、民間のノウハウを活用することにより、サービス向上等を目指し、施設の管理運営を民間業者に行わせるため、平成21年度から指定管理者制度を導入しているところであり、多彩な講師を招き開催される市民大学一般教養講座や、文化・スポーツ・歴史などの多様な分野の講座を開催する市民生涯学習講座といった各種事業の実施に加えて、施設の維持管理（通常の修繕を含む）も実施されている。 本事業に特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することにより、地域住民の生涯学習の場を安定的に提供し、施設利用満足度向上を目指しつつ、地域住民の豊かな人生の増進を図るものである。				
補助事業の内容	三沢市公会堂及び三沢市立中央公民館管理運営業務 一式				
補助事業の始期及び終期	令和5年度				
事業費及び交付金額		令和5年度			計
	事業費	円 19,613,567			円 19,613,567
	交付金額	15,000,000			15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果】新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に引き下げられたことで、市民文化祭や公民館趣味講座などの事業に参加する方が増えたこともあり、利用者は前年度と比較して増加した。（前年度：38,433人→R5年度：56,332人）。 【評価】定期的に施設を利用する団体に対して実施したアンケート調査では、職員対応は「良い」と「やや良い」の割合が70.6%、施設満足度は「満足」と「やや満足」の合計が71.5%であり、利用者に親しまれ、施設満足度が高いことが確認できた。 今年度は「手形足形土板づくり」や「バルーンアート講座」等を開催し、子どもや若年層の利用者の増加を図った。また、参加者へのアンケートを実施し、どのようなことに興味があるかの集計を行うことができたので、次年度はニーズに合わせた事業計画を企画し、イベント等を開催していきたい。 【周知の実施状況】ウェブサイトや施設情報紙で、調整交付金事業である旨を掲載した。				
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の生活環境を維持し、適正な維持管理を実施する。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				